

岩公安第83号
令和元年7月2日

岩手県政策地域部
学事振興課総括課長様

岩手県警察本部
警備部公安課長

岩手県内私立学校に対する化学薬品の保管管理に関する注意喚起について（依頼）
平素から警察行政に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当県警察をはじめ全国警察では、ラグビーワールドカップ2019日本大会、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会などの大規模イベント警備に万全を期すため官民一体となったテロ対策を実施しております。

しかしながら、日本国内において、市販の化学物質から爆発物が製造される事案が発生しています。近年の爆発物関連事案をみると、組織や思想的背景のない学生や社会人等が、爆発物の製造方法等が掲載されたインターネット情報等に触発され、市販の化学物質から爆発物を製造するなど、爆発物関連事案は、従前とは異なり、特別な人間だけが起こすものではなくなっていると言えます。また、小・中・高等学校を中心とした教育施設の理科室、科学室から塩酸などの薬品が盗難被害に遭い、その薬品を使用した爆発物製造事案も発生しております。

このため警察では、爆発物の原料となり得る化学物質11品目（塩素酸カリウム、塩素酸ナトリウム、硝酸、硫酸、塩酸、過酸化水素、硝酸アンモニウム、尿素、アセトン、ヘキサミン及び硝酸カリウム）への対策を推進しています。

夏季休業期間中は、教職員や生徒が長期間不在となり、化学薬品の管理体制に不備が生じる可能性がありますので、貴課が所管する県内の各私立学校に対して、夏季休業期間における化学薬品の保管管理の徹底について注意喚起していただきますよう、ご協力よろしくお願い申し上げます。

連絡先
岩手県警察本部警備部公安課
外事・国際テロ対策室 担当 渡辺(澤田)
電話 019-653-0110 (内) 5912(5914)

